

授業科目名 (英文表記)	租税法実務特殊問題 (Tax Law Practice)		
単位数	2	授業形態	講義
担当教員	近畿税理士会		
開講	岸和田サテライト	区分	大学院
実施日・時間	① 10月10日(土) 13:50~17:00	⑤ 11月7日(土) 13:50~17:00	
	② 10月17日(土) 13:50~17:00	⑥ 11月14日(土) 13:50~17:00	
	③ 10月24日(土) 13:50~17:00	⑦ 11月21日(土) 13:50~17:00	
	④ 10月31日(土) 13:50~17:00	⑧ 11月28日(土) 13:50~15:20	

【授業のねらい・概要】

この授業は、経済学部と近畿税理士会との間で交わされた、連携・協力する覚書に基づいて開講されるものです。講師は近畿税理士会から派遣される税務の各分野に精通した税理士の方々です。それぞれの税理士の方がご自身の専門分野および税理士実務についての授業を行います。税理士を目指して租税法を専攻している本学の大学院生、企業で経理・法務を担当している方、弁護士、公認会計士の方等を対象とします。

【授業計画】 ※記載の内容は変更することもあります。

- | | |
|---|---------------------------------|
| 10/10(土) イントロダクション ~現代社会における税理士の使命と役割 (木村税理士) | |
| 10/10(土) 税の還付について (石倉税理士) | 10/17(土) 税法の立法手続と税理士 (上野税理士) |
| 10/17(土) サラリーマンと税金 (宮下税理士) | 10/24(土) 自営業者と税金 (川口税理士) |
| 10/24(土) 資産取引に係る税 (額田税理士) | 10/31(土) 相続・贈与に係る税 (中粉税理士) |
| 10/31(土) 中小企業の会計と法人税 (速水税理士) | 11/7(土) 消費税の仕組みと問題 (堀税理士) |
| 11/7(土) 国際取引と租税回避 (橋本税理士) | 11/14(土) 事業承継の問題 (後安税理士) |
| 11/14(土) 税務争訟と税理士 (島税理士) | 11/21(土) 税務調査における税理士の役割 (鵜島税理士) |
| 11/21(土) 税制改正について ~与党税制改正大綱の検討 (後安税理士) | |
| 11/28(土) まとめ (刀祢税理士) | |

【到達目標】

税理士実務への理解を深め、より実践的な知識等を習得することを目標とします。

【成績評価方法】

提出された課題の質及び授業への参加・出席状況等を総合評価します。

【教科書】

講師が適宜、指示します。

【参考書・参考文献】

講師が適宜、指示します。

【履修上の注意・メッセージ】

講義は、近畿税理士会の先生が行います。

【履修上で必要な事項】

なし

【受講を推奨する関連科目】

なし

【授業時間外学習についての指示】

各テーマに関する文献等を読み、理解に努めてください。

【その他連絡事項】

本講義は、原則としてTeamsを用いて「リアルタイム・オンライン」で遠隔授業を実施致します。一部オンデマンド(Moodleを使用)でも実施いたします。対応できるようにしておいてください。TeamsのID取得時のメールアドレスの設定は大学発行のもの(アドレス)にしてください。Teamsの登録はこちらでさせていただきます。(Teamsに登録されたら大学発行のアドレスに連絡されます)